

子ども大学さやま第2日目講義が行なわれました。

子ども大学とは、大学のキャンパスなどで小学校では学べないことを、大学の先生などの専門家がわかりやすく教えるものです。

- ・ものごとの原理やしぐみを追求する「はてな学」
 - ・地域を知り、郷土を愛する心を育てる「ふるさと学」
 - ・自分を見つめ人生や将来について考える「生き方学」
- と、3分野の内容の講義を基本に行なわれます。

第2日の講義は、飯能信用金庫の伊藤直子先生、四本松みなみ先生のお二人による「お金に働いてもらうってなあに？」【生き方学】でした。

まず、信用金庫とは何かについて説明があった後、貯金、貸付、決済などお金の働きについて学びました。

そして、お金の歴史やその役割について3択クイズを実施しました。また、紙幣の偽造防止技術について本物の紙幣から隠れた文字などを探しました。

この講義を通じて、お金の価値や機能について深く考える機会を得ました。



次回、第3日目は12月18日(土)に行われます。